

点検報告書

ASSISTA

No. 01539926

お客様名 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 御中 お客様番号 6722

作業開始	2024年 12月 11日 15時 00分	富士フイルムメディカル（株）松山サービスセンター 〒790-0811 愛媛県松山市本町2-1-7 松山東京海上日動ビルディング3F Tel. 0570-02-7007 Fax. 089-933-2796		
作業終了	2024年 12月 11日 17時 00分			
作業時間	120 分			
点検種別	保守契約点検		作業実施者 小林 拓朗	
作業状況 保守契約点検を実施いたしました。 動作良好です。				

機器一覧

機器名	場所・シリアル番号	設置日	総合判定	お客様への連絡事項
FDR MS-2000(AMULET s)	62番撮影室 36270062	2013/03/25	○	動作良好です。
FDR-2000 AWS	62番撮影室 36220149	2013/03/25	○	
デジタルマンモグラフィCAD	36120097	2013/03/25	○	

判定記号 (○良好 △次回点検時部品交換必要 ×即日対応必要 -対象外)

部品一覧

機器名	シリアル番号	使用部品	部品番号	使用数量

特記事項	お客様承認 本 本
------	---------------------

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 様

FUJIFILM

AMULET品質管理点検報告書

撮影室 : 62番撮影室
点検実施 2024年12月13日

点検実施者

富士フイルムメディカル株式会社

稲垣 嘉則



ご施設名	独立行政法人国立病院機構四国がんセンター			
撮影室名	62番撮影室			
点検実施日	2024年12月13日			
点検実施者	所属	松山サービスセンター	氏名	稲垣 嘉則

	AMULET s		S/N	設置日	
システム名称	富士フイルム		FDR MS-2000	36270062	2013年3月25日
オプション	拡大撮影	拡大撮影あり(1.8)			
使用圧迫板	18×24 Low				

イメージャー

メーカー名	富士フイルムメディカル
型名	DRYPIX7000

ビューワ

メーカー名	富士フイルムメディカル
型名	Synapse

使用線量計

メーカー名	Xi線量計
型名	S12-001-003-006

使用圧迫計

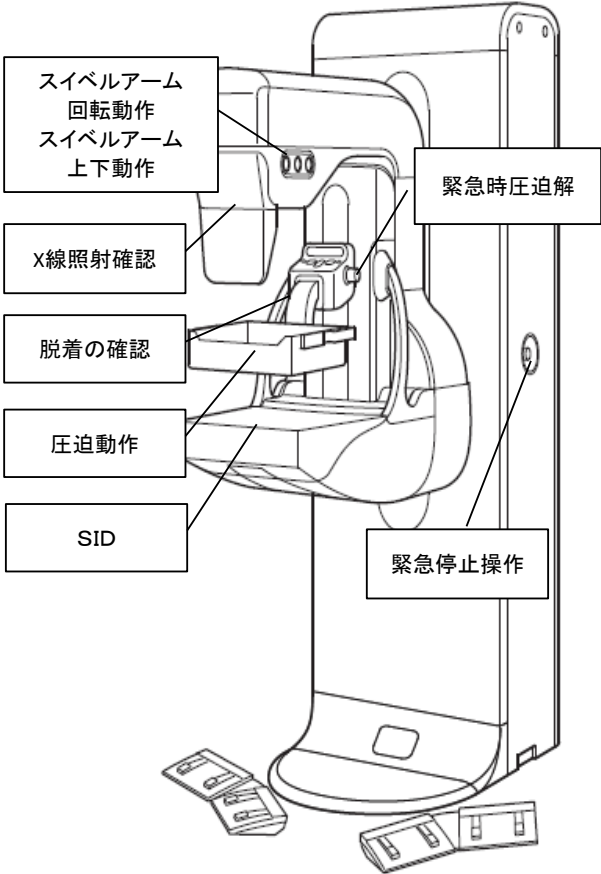
メーカー名・形式	TANITA
S/N	900722



1. 装置各部の作動確認

確認項目		確認内容	判定
装置各部の 作動確認	傷・損傷の確認	カバーの傷や部品の損傷などがないこと。	Pass
	S I Dの確認	取扱説明書記載のS I Dを確認する。	Pass
		S I Dをスケールで測定し、取扱説明書記載の値と比較し、大幅な違いがないことを確認する。	Pass
	注意事項・表示の確認	X線装置の使用上の注意事項を取扱説明書、装置外部の表示、操作画面の表示などで確認する。	Pass
	圧迫動作	乳房圧迫操作にかかわる可動箇所が円滑に動き、異常音がないこと。圧迫板損傷がないこと。	Pass
	各部脱着の確認	乳房圧迫板、拡大撮影用アダプタなどの脱着が円滑に行える。	Pass
	スイベルアーム回転動作	スムーズに回転し、異音がないこと。リミットで確実に停止すること。	Pass
	スイベルアーム上下動作	スムーズに上下し、異音がないこと。リミットで確実に停止すること。	Pass
	X線照射確認	臨床に用いる全てのモードでX線照射ができること。 また、X線照射条件などが適切に表示されること。	Pass
	緊急停止操作の確認	緊急停止操作が正常に作動する。	Pass
	緊急時圧迫解除機能の確認	停電等の際、手動操作で圧迫圧を解除できる機能が適切に作動する。	Pass
	各部の確認	操作者や受診者に危害を与えるような部品締結部の緩み、鋭利なエッジなどがないことを目視で確認する。	Pass

その他記載



2. 乳房圧迫器

半年毎に実施

2. 1 圧迫圧の表示精度

①臨床で多用する圧迫圧 120 N

単位：N	1回目	2回目	3回目	平均	許容範囲	判定
装置表示値	120.0	120.0	120.0	120.0	精度：±20N以内であること (±10N以内が望ましい)	Pass
圧力計表示値	114.7	115.6	115.6	115.3		
差	5.3	4.4	4.4	4.7		

②電動最大圧迫圧 200 N

単位：N	1回目	2回目	3回目	平均	許容範囲	判定
装置表示値	194.0	194.0	196.0	194.7	精度：±20N以内であること (±10N以内が望ましい)	Pass
圧力計表示値	186.2	184.2	188.2	186.2		
差	7.8	9.8	7.8	8.5		

2. 2 圧迫圧の持続性

①臨床で多用する圧迫圧 120 N

単位：N	1回目	2回目	3回目	平均	許容範囲	判定
圧力計表示値 初期値	114.7	115.6	115.6	115.3	1分間で-10N以内	Pass
圧力計表示値 1分後	110.7	112.7	113.7	112.4		
差	3.9	2.9	2.0	2.9		

②電動最大圧迫圧 200 N

単位：N	1回目	2回目	3回目	平均	許容範囲	判定
圧力計表示値 初期値	186.2	184.2	188.2	186.2	1分間で-10N以内	Pass
圧力計表示値 1分後	181.3	180.3	185.2	182.3		
差	4.9	3.9	2.9	3.9		

乳房圧迫器

2. 3 圧迫厚の表示精度

使用圧迫圧	120.0	N
表示圧迫厚	40.0	mm
測定圧迫厚	40.0	mm
差	0.0	mm

許容範囲	判定
圧迫圧100～120Nのとき、 ±5mm以内	Pass

2. 4 圧迫器の安全確認

確認項目	確認内容	判定
目視確認	圧迫器各部の機械的な緩み、ひび割れなどがないこと	Pass
圧迫器の作動確認	X線照射終了後の自動圧迫解除の作動	Pass
	停電時に圧迫解除機能を実施できること	Pass
	緊急停止スイッチが作動すること	Pass

3. 相対感度

撮影モード	Manual
管電圧	25
ターゲット/フィルタ	Mo/Mo
mAs値	2
相対感度	154

測定線量	1回目	2回目	3回目
単位：mR	26.2	26.0	26.2

4. 公称焦点寸法

受入試験時のみ実施

単位 : mm	焦点サイズ	
公称焦点寸法	大焦点	0.3
	小焦点	0.1

判定
Pass
Pass

【備考】 JIS Z 4120に規定された公称焦点寸法に対する最大許容値

単位:mm	最大許容値	
公称焦点寸法	幅	長さ
0.3	0.45	0.65
0.1	0.15	0.15



5. X線照射野と受像器面との整合性（胸壁端付近の画像欠損確認を含む）

5. 1 X線照射野と光照射野の整合性

①密着撮影(大焦点)

単位：mm	左側 a1	右側 a2	a1 + a2	S I D	S I D×0.02値	許容範囲	判定
X線照射野と光照射野の整合性【左右】	2.5	2.5	5.0	650	13	$ a1 + a2 \leq \text{SID} \times 0.02$ を満たすこと	Pass

単位：mm	乳頭側 b1	胸壁側 b2	b1 + b2	S I D	S I D×0.02値	許容範囲	判定
X線照射野と光照射野の整合性【前後】	0.0	0.0	0.0	650	13	$ b1 + b2 \leq \text{SID} \times 0.02$ を満たすこと	Pass

③拡大撮影(小焦点)

単位：mm	左側 a1	右側 a2	a1 + a2	S I D	S I D×0.02値	許容範囲	判定
X線照射野と光照射野の整合性【左右】	2.5	5.0	7.5	650	13	$ a1 + a2 \leq \text{SID} \times 0.02$ を満たすこと	Pass

単位：mm	乳頭側 b1	胸壁側 b2	b1 + b2	S I D	S I D×0.02値	許容範囲	判定
X線照射野と光照射野の整合性【前後】	2.5	0.0	2.5	650	13	$ b1 + b2 \leq \text{SID} \times 0.02$ を満たすこと	Pass

5. 2 X線照射野と受像器面の整合性

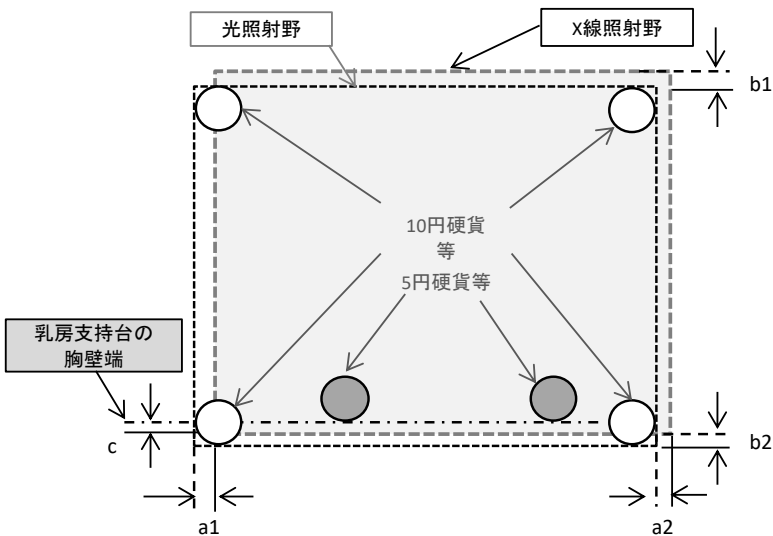
①密着撮影(大焦点)

単位：mm	①左側	②右側	③反胸壁側	④胸壁端からの はみ出し	S I D	S I D×0.02値
X線照射野と受像器面の 整合性	2.5	2.5	-0.5	0	650	13

判定基準	判定		
	①左側	②右側	③反胸壁側
X線照射野が受像器面の縁を 越えた広がりがあること	Pass	Pass	Pass
①、②、③がSID×0.02以下 であること	Pass	Pass	Pass
胸壁端からののはみ出し④は 5mmを超えないこと	Pass		

②拡大撮影(小焦点)

判定基準	胸壁	判定
胸壁端からののはみ出し④は 5mmを超えないこと	0	Pass



5. 3 胸壁付近の画像欠損確認

※密着撮影(大焦点)のみに適用する

撮影モード	Manual
焦点	大焦点
管電圧	28
ターゲット/フィルタ	Mo/Mo
mAs値	56

判定基準				判定
胸壁欠損量は6mm以内であること。				
胸壁欠損量 (支持台上42.5mm)	右	4.9	mm	Pass
	左	5.1	mm	Pass
胸壁欠損量 (支持台上2.5mm)	右	4.8	mm	Pass
	左	5.0	mm	Pass
圧迫板の立ち上がり部が画像上に描出されないこと				Pass

6. 管電圧の表示精度

検査を実施する管電圧 kV	低	25	中	28	高	31
------------------	---	----	---	----	---	----

①大焦点

撮影モード	Manual											
焦点	大焦点											
ターゲット/フィルタ	Mo/Mo											
mAs値	50											
測定管電圧	管電圧計表示値 kV				標準偏差	変動係数	判定基準①		判定	判定基準②	判定	
	1回目	2回目	3回目	平均値			管電圧表示精度					
							【±5%以内】					
							下限値	上限値				
	25	24.6	24.6	24.6	24.6	0.010	0.000	23.8	26.3	Pass	管電圧再現性 変動係数0.05以下	Pass
	28	27.7	27.6	27.6	27.6	0.040	0.001	26.6	29.4	Pass		Pass
31	30.7	30.7	30.7	30.7	0.000	0.000	29.5	32.6	Pass	Pass		

②小焦点

撮影モード	Manual											
焦点	小焦点											
ターゲット/フィルタ	Mo/Mo											
mAs値	50											
測定管電圧	管電圧計表示値 kV					標準偏差	変動係数	判定基準①		判定	判定基準②	判定
	1回目	2回目	3回目	平均値	管電圧表示精度							
					【±5%以内】							
							下限値	上限値				
	25	24.1	24.2	24.2	24.2	0.030	0.001	23.8	26.3	Pass	管電圧再現性 変動係数0.05以下	Pass
	28	26.9	26.9	26.9	26.9	0.020	0.001	26.6	29.4	Pass		Pass
31	29.8	29.8	29.8	29.8	0.010	0.000	29.5	32.6	Pass	Pass		



7. X線出力

7. 1 再現性および直線性

①大焦点

測定管電圧		28					
ターゲット/フィルタ		Mo/Mo					
mAs値		20		40		80	
線量計指示値		mR	時間 [s]	mR	時間 [s]	mR	時間 [s]
	1回目	386.5	0.552	776.9	0.530	1545.0	0.849
	2回目	387.7	0.553	777.1	0.530	1546.0	0.846
	3回目	387.7	0.553	775.2	0.531	1544.0	0.848
	4回目			775.3	0.530		
	5回目			775.8	0.531		
平均値		387.3	0.553	776.1	0.530	1545.0	0.848
標準偏差		0.566		0.796		0.816	
変動係数		0.001		0.001		0.001	
X	mGy/mAs	0.170		0.170		0.169	
X1-X2	mGy/mAs		0.000				0.001
0.1 (X1+X2)	mGy/mAs		0.034				0.034

判定基準		判定		
再現性	変動係数0.05以下	Pass	Pass	Pass
直線性	$ X1-X2 \leq 0.1(X1+X2)$	Pass	Pass	

SpecificRadiationOutput	60.028
-------------------------	--------



②小焦点

測定管電圧		28					
ターゲット/フィルタ		Mo/Mo					
mAs値		20		40		80	
線量計指示値		mR	時間 [s]	mR	時間 [s]	mR	時間 [s]
	1回目	772.9	0.600	1565.0	0.121	3109.0	0.240
	2回目	774.2	0.600	1565.0	0.121	3105.0	0.240
	3回目	774.4	0.600	1566.0	0.121	3105.0	0.240
	4回目			1565.0	0.121		
	5回目			1567.0	0.122		
線量計指示値		773.8	0.600	1565.6	0.121	3106.3	0.240
標準偏差		0.665		0.800		1.886	
変動係数		0.001		0.001		0.001	
X mGy/mAs		0.339		0.343		0.340	
X1-X2 mGy/mAs			0.004				0.003
0.1 (X1+X2) mGy/mAs			0.068				0.068

判定基準		判定		
再現性	変動係数0.05以下	Pass	Pass	Pass
直線性	$ X1-X2 \leq 0.1(X1+X2)$	Pass	Pass	



7. 2 X線出力

モード	Manual		
焦点	大焦点		
測定管電圧	28		
ターゲット/フィルタ	Mo/Mo		
mAs値	100		
線量計指示値		mR	時間 [s]
	1回目	1475.0	1.200
	2回目	1473.0	1.200
	3回目	1475.0	1.200
	平均値	1474.3	1.200
空気カーマ率	mGy/s	10.8	

判定基準	判定
空気カーマ率 2.7mGy/s 以上	Pass

X線出力



8. 半価層(HVL)

8. 1 乳房圧迫板を取り外したときのHVL

撮影モード		Manual							
焦点		大焦点							
測定条件	ターゲット /フィルタ	管電圧	mAs値	mR					
				Al厚 : mm					
				0		平均値	0.3	0.5	
	Mo/Mo	27	45	781.5	781.6	780.3	781.1	406.6	284.2
	Mo/Rh	28	45	716.5	716.8	716.1	716.5	418.4	309.3
	Mo/Rh	30	45	891.3	890.8	891.0	891.0	531.8	393.7

測定条件	ターゲット/ フィルタ	管電圧	mAs値
	Mo/Mo	27	45
	Mo/Rh	28	45
	Mo/Rh	30	45

H V L (mmAl)	許容範囲 下記値以上	判定
0.322	0.250	Pass
0.403	0.350	Pass
0.418	0.370	Pass

※判定基準：圧迫板を取り外した時のHVLが次式を満足すること
測定kV/100 ≤ H V L (mmAl)



8. 2 平均乳腺線量(A G D)を算出するための圧迫板透過後のH V L

撮影モード		Manual								
焦点		大焦点								
測定条件	PMMA厚	ターゲット/フィルタ	管電圧	mAs値	mR					
					Al厚 : mm					
					0			平均値	0.3	0.5
	20	Mo/Mo	27	140	1837.0	1835.0	1828.0	1833.3	1027.0	733.2
	40	Mo/Rh	28	63	792.0	790.0	791.5	791.2	479.4	360.9
	60	Mo/Rh	31	140	2203.0	2200.0	2200.0	2201.0	1364.0	1028.0
	70	Mo/Rh	32	160	3053.0	3058.0	3055.0	3055.3	1925.0	1455.0

測定条件	PMMA厚	ターゲット/フィルタ	管電圧	mAs値	H V L (mmAl)
	20	Mo/Mo	27	140	0.367
	40	Mo/Rh	28	63	0.435
	60	Mo/Rh	31	140	0.452
	70	Mo/Rh	32	160	0.465

9. A E C 作動時の再現性

●PMMA40mmを使用してAutoで撮影

撮影モード		Auto			kV mm	
Dose Level		Hモード(HQ)				
管電圧		28				
圧迫厚		42				
測定結果		mAs値	線量 : mR	ターゲット/フィルタ		
		1回目	62.2	640.6		Mo/Rh
		2回目	62.1	639.8		Mo/Rh
		3回目	61.2	629.8		Mo/Rh
		4回目	62.1	639.2		Mo/Rh
		5回目	62.1	628.4		Mo/Rh
平均値		61.9	635.6			
標準偏差		5.312	5.312			
変動係数		0.008	0.008			

判定基準	判定
変動係数0.05以下	Pass



10. AEC作動時の平均乳腺線量(AGD)

PMMA厚	Dose Level	管電圧	mAs値	設定mAs値	ターゲット/フィルタ	圧迫厚 : mm	測定線量 : mR
							Al厚 : 0mm
20	Hモード	27	25.3	28	Mo/Mo	21	306.2
40		28	56.1	63	Mo/Rh	45	791.6
60		31	125.9	140	Mo/Rh	75	2205.0
70		32	157.8	160	Mo/Rh	90	3061.0

PMMA厚	Dose Level	管電圧	mAs値	設定mAs値	ターゲット/フィルタ	圧迫厚 : mm	測定線量 : mR
							Al厚 : 0mm
20	Nモード	27	21.6	22	Mo/Mo	21	273.0
40		28	49.3	50	Mo/Rh	45	630.6
60		31	106.4	110	Mo/Rh	75	1734.0
70		32	136	140	Mo/Rh	90	2678.0

PMMA厚	Dose Level	管電圧	mAs値	設定mAs値	ターゲット/フィルタ	圧迫厚 : mm	測定線量 : mR
							Al厚 : 0mm
20	Lモード	27	17.6	18	Mo/Mo	21	215.9
40		28	39.8	40	Mo/Rh	45	500.7
60		31	86.1	90	Mo/Rh	75	1422.0
70		32	106	110	Mo/Rh	90	2108.0

$$AGD = K \cdot g \cdot s \cdot c$$

K : 入射空気カーマ【mGy】

g : 乳腺量50%に相当する係数 【mGy/mGy】

s : ターゲットとフィルタの組み合わせに関する係数

c : 乳腺量50%から異なる乳腺量を補正する係数。

平均乳腺線量

●AGD算出結果

PMMA厚	Dose Level	K	g	s	c	AGD〔設定値〕	AGD〔実際の値〕
20	Hモード	2.515	0.435	1.000	0.898	0.98	0.89
40		6.934	0.250	1.017	1.039	1.83	1.63
60		20.648	0.152	1.017	1.230	3.92	3.52
70		29.660	0.127	1.017	1.273	4.87	4.80

PMMA厚	Dose Level	K	g	s	c	AGD〔設定値〕	AGD〔実際の値〕
20	Nモード	2.242	0.435	1.000	0.898	0.88	0.86
40		5.524	0.250	1.017	1.039	1.46	1.44
60		16.237	0.152	1.017	1.230	3.08	2.98
70		25.949	0.127	1.017	1.273	4.26	4.14

PMMA厚	Dose Level	K	g	s	c	AGD〔設定値〕	AGD〔実際の値〕
20	Lモード	1.773	0.435	1.000	0.898	0.69	0.68
40		4.386	0.250	1.017	1.039	1.16	1.15
60		13.316	0.152	1.017	1.230	2.53	2.42
70		20.426	0.127	1.017	1.273	3.35	3.23

判定基準	判定
PMMA40mm厚において、2.4mGy以下であること	Pass

判定基準	判定
PMMA40mm厚において、2.4mGy以下であること	Pass

判定基準	判定
PMMA40mm厚において、2.4mGy以下であること	Pass



●係数 s

ターゲット/フィルタ	係数 s
Mo/Mo	1.000
Mo/Rh	1.017
Rh/Rh	1.061
Rh/Al	1.044
W/Rh	1.042
W/Al	1.050

●係数 g

PMMA厚 (mm)	等価圧迫 乳房厚 (mm)	係数 g (mGy/mGy)							
		H V L (mmAl)							
		0.250	0.300	0.350	0.400	0.450	0.500	0.550	0.600
20	21	0.329	0.378	0.421	0.460	0.496	0.529	0.559	0.585
30	32	0.222	0.261	0.294	0.326	0.357	0.388	0.419	0.448
40	45	0.155	0.183	0.208	0.232	0.258	0.285	0.311	0.339
45	53	0.130	0.155	0.177	0.198	0.220	0.245	0.272	0.295
50	60	0.112	0.135	0.154	0.172	0.192	0.214	0.236	0.261
60	75	0.088	0.106	0.121	0.136	0.152	0.166	0.189	0.210
70	90	—	0.086	0.098	0.111	0.123	0.136	0.154	0.172
80	103	—	0.074	0.085	0.096	0.106	0.117	0.133	0.149

●係数 c

PMMA厚 (mm)	等価圧迫乳 房厚(mm)	係数 c (mGy/mGy)						
		H V L (mmAl)						
		0.300	0.350	0.400	0.450	0.500	0.550	0.600
20	21	0.889	0.895	0.903	0.908	0.912	0.917	0.921
30	32	0.94	0.943	0.945	0.946	0.949	0.952	0.953
40	45	1.043	1.041	1.040	1.039	1.037	1.035	1.034
45	53	1.109	1.105	1.102	1.099	1.096	1.091	1.088
50	60	1.164	1.160	1.151	1.150	1.144	1.139	1.134
60	75	1.254	1.245	1.235	1.231	1.225	1.217	1.207
70	90	1.299	1.292	1.282	1.275	1.270	1.260	1.249
80	103	1.307	1.299	1.292	1.287	1.283	1.273	1.262

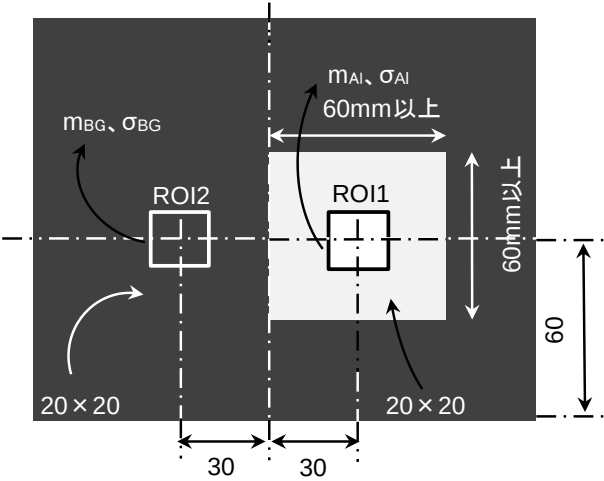
平均乳腺線量

1 1. A E C 作動時のCNR

PMMA厚	Dose Level	管電圧	mAs値	ターゲット /フィルタ	圧迫厚 : mm	CNR [相対値]
20	Hモード	27	28	Mo/Mo	21	142.7
40		28	63	Mo/Rh	41	99.8
60		31	140	Mo/Rh	61	83.8
70		32	160	Mo/Rh	71	68.9

PMMA厚	Dose Level	管電圧	mAs値	ターゲット /フィルタ	圧迫厚 : mm	CNR [相対値]
20	Nモード	27	22	Mo/Mo	21	142.8
40		28	50	Mo/Rh	41	99.6
60		31	110	Mo/Rh	61	84.6
70		32	140	Mo/Rh	71	74.1

PMMA厚	Dose Level	管電圧	mAs値	ターゲット /フィルタ	圧迫厚 : mm	CNR [相対値]
20	Lモード	27	18	Mo/Mo	21	145.2
40		28	40	Mo/Rh	41	100.2
60		31	90	Mo/Rh	61	85.9
70		32	110	Mo/Rh	71	75.7



$$CNR = (m_{BG} - m_{AI}) / \sqrt{\{(\sigma_{BG})^2 + (\sigma_{AI})^2\} / 2}$$

m_{BG} : AIなし部平均画素値
 m_{AI} : AI遮蔽部平均画素値
 σ_{BG} : AIなし部標準偏差
 σ_{AI} : AI遮蔽部標準偏差

1 2. アーチファクトの確認

●PMMA20mmを臨床で撮影するモードにてAuto撮影する

撮影モード	Auto
Dose Level	Hモード(HQ)
管電圧	27
ターゲット/フィルタ	Mo/Mo
mAs値	25.2
圧迫厚	21

mm

判定	Pass
----	------

1 3. 画像歪

●10mmのPMMA2枚の間に金網(線径0.5mm以上、4メッシュ以上)を配置し、1 0. で決定したPMMA20mmの撮影条件でManual撮影する

撮影モード	Manual
管電圧	27
ターゲット/フィルタ	Mo/Mo
mAs値	28
圧迫厚	21

mm

判定	Pass
----	------

1 4. 加算的ラグ効果

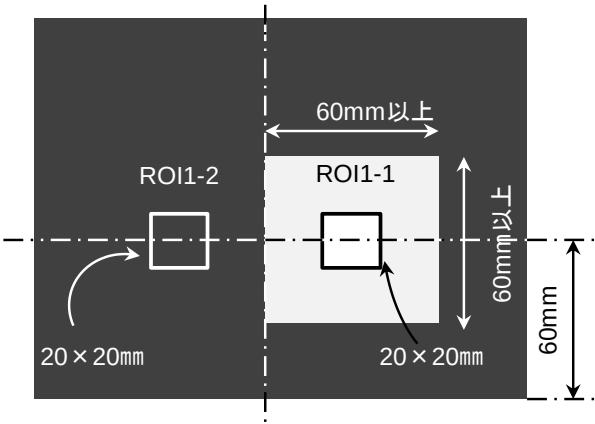
●PMMA40mmの撮影条件

撮影モード	Manual
管電圧	28
ターゲット/フィルタ	Mo/Mo
mAs値	56

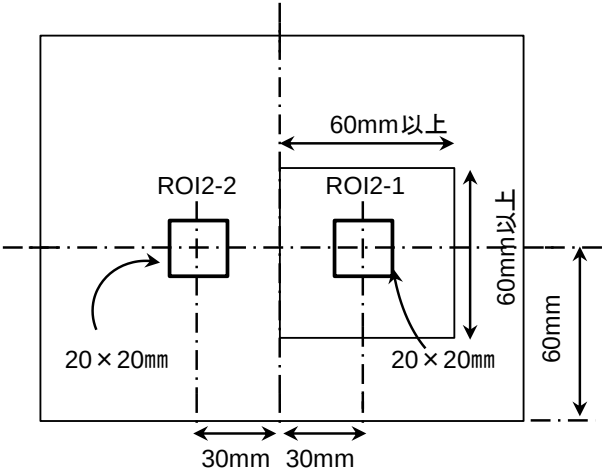
加算的ラグ効果
0

加算的ラグ効果 = (X2 - X3) / X1
X1 : 画像1 ROI1-2の画素値の平均値
X2 : 画像2 ROI2-1の画素値の平均値
X3 : 画像2 ROI2-2の画素値の平均値

○PMMA40mm撮影条件での撮影画像【画像1】



○支持台を遮蔽板で覆い、最低mAs値での撮影画像【画像2】



1 5. 乗算的ラグ効果

●PMMA40mmの撮影条件

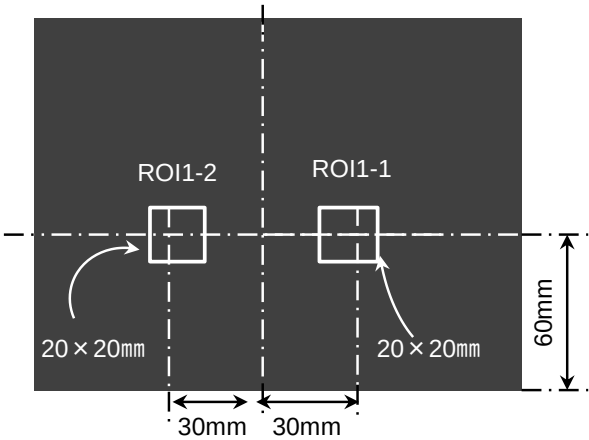
撮影モード	Manual
管電圧	28
ターゲット/フィルタ	Mo/Mo
mAs値	56

乗算的ラグ効果
0.003

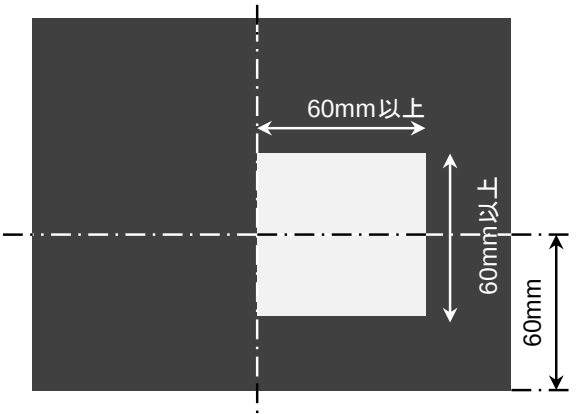
乗算的ラグ効果 = $\{(X1 - X2) - (X3 - X4)\} / \{(X2 + X4) / 2\}$

- X1 : 画像1 ROI1-1の画素値の平均値
- X2 : 画像1 ROI1-2の画素値の平均値
- X3 : 画像3 ROI3-1の画素値の平均値
- X4 : 画像3 ROI3-2の画素値の平均値

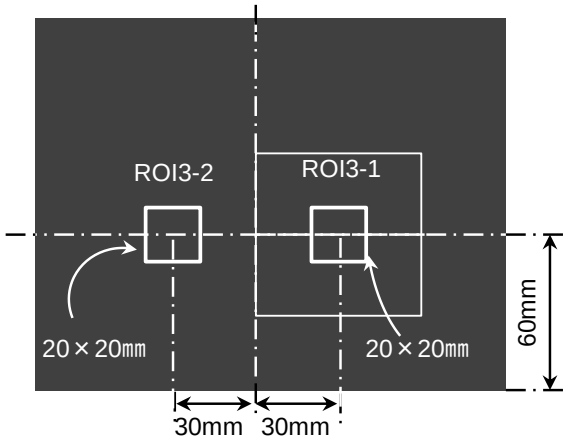
○PMMA40mm撮影条件での撮影画像【画像1】



○ステンレス板を置いた撮影画像【画像2】



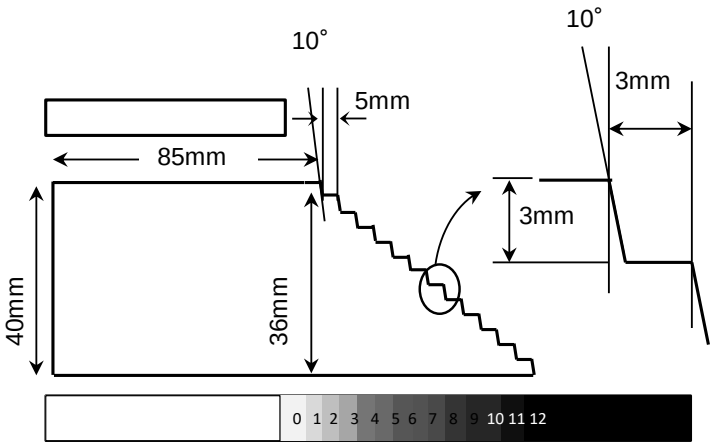
○ステンレス板を取り除き、再度同じ条件での撮影画像【画像3】



16. ダイナミックレンジ

●PMMA60mmの撮影条件

撮影モード	Manual
管電圧	30
ターゲット/フィルタ	Mo/Rh
mAs	140



○ダイナミックレンジ測定用ファントム

目視で視認できるステップの段数	10
-----------------	----

 段

判定基準	判定
8段以上視認できること	Pass

17. 空間分解能

●密着撮影

撮影モード	Manual
焦点	大焦点
管電圧	28
ターゲット/フィルタ	Mo/Mo
mAs値	56

空間分解能	
2lp/mm	92.60
4lp/mm	80.67

●拡大撮影

撮影モード	Manual
焦点	小焦点
管電圧	28
ターゲット/フィルタ	Mo/Mo
mAs値	100

空間分解能	
4lp/mm	78.22
8lp/mm	42.70